

平成 21 年度第 4 回委員会議事録

平成 22 年 2 月 17 日（水） 10 時 00 分～11 時 55 分 広域圏議員控室

	<p>資料1……行財政改革大綱・プラン修正案</p> <p>資料2……七尾市の行財政改革(案)</p> <p>(資料1について説明)</p>
事務局	※意見等により、大綱・プランの修正した内容を説明
委員	事務局から前回までの意見についての回答があったが、より良いものとするためにみなさまの意見をいただきたい。
委員	市役所前の駐車場が無料になるとのことだが、裏の駐車場は無料にならないのか。
事務局	月極の利用者も多いため、裏の駐車場は無料にする考えはない。
委員	修正案の中で「中学校再編整備計画の推進」の項目は具体的な計画を削除することとしているが、その理由は何か。
事務局	前回の委員会でも議論があったが、現在各地域で統廃合の議論をしているという状況の中で、具体的な年次計画を掲載するのはどうかという意見もあり、検討した結果計画表を削除することとした。
委員	中学校整備には合併特例債を活用すると思うが、そうだとすれば必然的に計画は決まってくるのではないか。

事務局	<p>お尋ねのとおり、合併特例債を活用して学校を整備していく予定である。発行できるH26年度までの中で計画を立てたが、H25年度までに整備することを目途としている。今回のプランの中で年次計画を削除したということで計画を変更するものではない。</p>
委員	<p>御祓中と朝日中はどうなるのか。</p>
事務局	<p>最終的に中学校は市内で4校にしたいという計画で検討を進めていく。御祓中学校は、今後行う改築にあわせて検討するが、耐用年数がまだ残っているため10年後ぐらいとなる予定。朝日中学校は補助金適化法の関係と合わせて今後検討していく。</p>
委員	<p>学校の再編は住民の反発もあって弱腰になったかもしれないが、子どもたちのために不退転の決意を持って望むために、年次計画を示しておいたほうが良いのではないかと思うが。</p>
委員	<p>私は決して弱腰になったため年次計画を削除したのではないと思う。行革プランと学校再編整備計画との関係の中で、年次計画を削除したと考えている。</p>
事務局	<p>再編整備を進めていくことに変わりはないが、行革プランの中で年次計画まで掲載するのは馴染まないと考え削除することとした。</p>
委員	<p>先日中学校の音楽会があったが、本当に生徒が少ない。教育力ということ考えると、時代に合わせていくしかないと思う。</p>
事務局	<p>行革という考えで学校を統廃合するということになると、本来の教育目的ではなく、財政の都合で統廃合するという見方になってしまいかねないので修正を行った。</p>

委員	<p>1次プランの5年間で財政状況は改善したのはわかるが、今回のプランでは、もう財政は悪化の心配はないという前提で全体が構成されている感じがする。経常収支比率をみても随分改善したことがわかるが、県内の中では依然下位の方である。それをこの先5年間で改善していくということだが、掲載している目標がこれでいいのかということには疑問が残る。</p> <p>職員数においても大幅な削減が行われたが、類似団体と比べてどうなのか、何人くらいが適正なのかというものがあるはずだが、それがわからない。</p> <p>ケーブルテレビの取組目標も載っているが、この程度の目標で大きな設備投資の分が回収できるのか。下水道の接続率などの目標も同様である。</p> <p>自主財源の確保を図るとのことだが、具体的な取組みが載っていないと思う。税収については、景気後退で法人税の減収が懸念されるとのことだが、他の税目に影響はないのか。</p> <p>1次プランでは30億円の収支不足で大変な状況であった。現在はそのような心配がないようだが、今後はどうなると考えているのか。</p>
事務局	<p>現在の財政状況のあるべき姿とは考えていない。今後も予算編成及び執行の過程で更なる健全化を目指す。経常収支比率については適正規模が85～75%といわれており、それを目指して財源確保に努めていきたい。実質公債費比率についても高い状況にあるが、繰上償還などで適正化を図りたい。職員数については現在類似団体と比較して約200人多い状況にある。今回のプランの中では5年間の計画を載せているが、定員適正化計画では今後10年間で適正化を目指すこととしている。自然体でいくと、今後10年間で約300人が定年退職となるため、約100人の採用を行い調整していく予定である。また、職員数が減ってもサービス低下を招かないように業務委託、指定管理者制度導入などを行っていく。</p>

委員	<p>行革プランとしてはこれでよいと思うが、この取組みが定着して持続的に実施される体質づくりが重要である。そのあたりはどのように考えているのか。</p>
事務局	<p>資料2のP22の「財政指標の改善」、「中期財政計画の策定」、「市税その他の収入確保」この3つの取組みの中に集約されている。また、P25の「計画の推進」(4)の中で、引き続きこの委員会などの場において、個別の取組みの進捗状況や改革の効果などを検証していくことを明記しており、これは来年度以降にこの委員会で進捗状況を報告することを担保させていただくというものであることを前回は説明させていただいた。さらに、P30、31には収入確保の為の具体的な取組みを掲載し、P32、33にはそれらの各年度の決算額を掲載していくこととしている。この委員会で毎年報告し、委員のみなさまにはそれを監視していただきたいと考えている。</p>
委員	<p>ケーブルテレビの口座振替率が現在96.5%とのことだが、残りの3.5%はどこの地区なのか。基本的に新規加入の場合は、加入金は現金で、使用料は口座振替でということになっていたはずだが。</p>
委員	<p>今回の行革プランはこれでよいと思う。財政の不安がまだあるかもしれないが、確かに県内でも財政状況が良いというところはほとんどない。しかし、市町合併の財政的効果が現れるのは10年かかると思う。そういうこともあり、このプランで進めていけばよいとは思いますが、やるからには職員が真剣になって取り組むことが重要である。そのためには、しっかりした職員教育が必要で、プランには職員研修の取組みも掲載されているが、例えば他市町との職員交換などを行い、優れたものを学ぶことも大事なことはないか。</p> <p>あと、ケーブルテレビの加入率目標は低すぎると思うし、税などの収入についても、不納欠損で率を上げるのではなく公平な徴収に努めてほしい。</p>

事務局	<p>ケーブルテレビの加入者の中には、個々の理由で口座振替を希望しない方もいる。また、口座振替率となっていない3.5%は、特定の地域で偏っているものではない。</p> <p>加入率の目標に対する意見があったが、ケーブルテレビ事業の運営は、加入者を増やして収入を上げるのはもちろん、支出をできるだけ抑えていきたいと考えており、今後作成する経営計画のなかで具体的なものとしていく。</p> <p>現在、ケーブルテレビの認知度を高めるために、自主放送の充実を図り地域にPRしているが、実際は加入率アップにつながっていない。</p> <p>また、1,050 円の利用料金がかかることも加入率が伸びない要因の一つである。さらに、デジタル化されると難視聴地域であっても視聴できる箇所も出てくる。加入率目標が低いとの意見があったが、これらのことを踏まえ目標を設定した。ケーブルテレビ事業は難視聴地域のための通信インフラという要素もあるので、様々なことをトータルで考えて経営計画を策定していく。</p>
委員	<p>ケーブルテレビは別の場で議論する必要があると思う。</p>
委員	<p>いくつか数値目標が掲載されたが、元になる分母・分子の数値が示されていないので、その目標でいいのかがわからない。</p>
事務局	<p>ケーブルテレビの加入率目標の分母は、平成17年国勢調査時点の世帯数である約 21,400 である。</p>
委員	<p>ケーブルテレビの加入率や、下水道の接続率の目標をこの委員会がこれでよしとしたと言われても困る。個々の委員会等で目標値を決めて、その場で精査していくというのであればそれでよいが。</p>

委員	<p>行革の委員を5年間務めているが、いつも話が噛み合わない。</p> <p>この委員会では分をわきまえてということをよくいわれるが、私はそのことが問題を曖昧にして先送りしているように感じる。問題になっていることはしっかりと議論をしていかないといけないと思う。時代が大きく変わり、新しいものが次々と入ってくるなかで、行政がどう考えていくかが今後重要になってくる。</p> <p>総合計画策定の委員も務めたが、そこでも私は計画策定について反対意見を出した。何事も時代にあわせて考えることが重要だと思うし、そういう意味で私は反対意見を出しておく。</p>
委員	<p>行政運営においては人事が非常に重要だと思う。私が接している男女参画、社会教育の部門では、1年ごとに担当者が変わってしまい混乱している。配属になったからにはすぐに異動させるのではなく、3年は経験を積んだほうが良いと思う。</p>
委員	<p>取組みの中に、「不用備品の売却」や「空き施設の利活用」があるが、市民はそれらがどこにあるのかがわからない。市民が有効活用するためには知らせることをしなければならないと思う。</p>
事務局	<p>「不用備品の売却」はこれまで行っていなかったもので、今後新たに取組むものとして掲載した。「未利用地の売却」については広報等で公表している。</p>
委員	<p>市内には多くの公共施設があり、利用されていない施設も多くあると思うが、市民はどの施設が空き施設なのかがわからない。そういう一覧表ぐらいはあるべきではないか。</p>

事務局	<p>空き施設の状況について資料で示さなかったのは申し訳なかった。今後は利活用についてできるだけ地元の要望を聴いて、貸付・売却を検討していきたい。</p>
委員	<p>「袖ヶ江駐車場の無料化」については、周辺の商店などの駐車場にならないか心配が残る。また障害者雇用の関係も問題ではないか。</p>
事務局	<p>袖ヶ江駐車場の無料化あたっては、経費や雇用など様々な問題がありそれぞれ対応を検討してきた。実施にはある程度は市民の良識に頼る部分もあるが、市役所利用者以外で悪質駐車する不心得者については、しっかりと対応していく。</p>
委員	<p>無料化の目的は何か。</p>
事務局	<p>市民サービスの向上が目的である。</p>
委員	<p>市役所の利用者が駐車できなくなることが一番の問題である。そうなれば市民サービスが低下することになるのではないか。</p>
事務局	<p>現在市役所の利用者については駐車券に押印して無料としているが、それが漏れた場合は庁舎に戻る必要があるし、駐車券を車に忘れた場合は取りに戻るようになってしまう。そういう不便なことも解消されると考えている。心配されている不心得者の対応はしっかり対応するし、実施してみて利用者が駐車できなくなるなどのサービス低下が起これば再考する。</p>

委員	<p>新しいプランについて委員はいろいろと知恵を絞り、様々な意見を出し案がまとまった。今後これを実施していくのは市民であり、市民の代表である行政であると思う。市長以下職員はプランの実施のために努力をしてほしい。</p>
事務局	<p>委員のみなさまの意見を十分に反映できなかったかもしれないが、このプランに掲載していることはもちろん、それ以上のことをしていく必要があると考えている。また意見のあった行政のあり方、今後の進むべき方向について不十分だということも真摯に受け止めたい。</p> <p>政権交替があったが、基本は「市民のための行政」であり、そのために職員の意識改革・資質向上を図り、信頼に応えることができるよう努力していく。</p> <p>今後もプランの進捗などについて引き続き意見を賜りたい。</p>